

「猫を動かし、大きさを変えてみよう！」

◆解答例



◆解説

プログラムは、一番上の命令を処理した後、その下の命令を処理し、さらにその下の命令を処理するといったように、上から下の順番で命令を処理していきます。

まず、問題（目標）を達成させるためには
10 歩動かす 命令と 大きさを 50 ずつ変える 命令が
スプライト（猫）には必要になります。

この2つのブロックを組み合わせることで、目標となるスプライトが
右に10歩動き、大きさが50大きくなる
プログラムが完成します。